

# 令和3年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

## 「現場調査部門」

|  |   |              |        |           |                          |        |
|--|---|--------------|--------|-----------|--------------------------|--------|
| <b>受験地</b>   |   |              | ※      |           | ※                        | 現場調査部門 |
| <b>主な調査対象</b><br><small>※いずれか1つを○で囲んでください</small>  | 土質・岩盤   | 地区協会<br>理事長印 |        | 受験<br>番号  |                          |        |
| <p style="text-align: center;">私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第6条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。</p> <p style="text-align: center;">2021年 月 日</p> <p style="text-align: right;">氏名 ..... (印)</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿</p> |   |              |        |           |                          |        |
| <small>ふりがな</small><br><b>1.氏名</b>   |   | 男<br>女       | 年<br>令 | 試験日で<br>才 | 昭和<br>平成                 | 年 月 日生 |
| <b>2.現住所<br/>および<br/>電話番号</b>  | <p>(〒 - ) 都道府県</p> <p>電話番号1: ( ) - ( ) ※電話番号1・2とも必ず記入して下さい</p> <p>電話番号2 (本人以外): ( ) - ( )</p>   |              |        |           |                          |        |
| <b>3.所属機関</b> (現在所属している会社について記入して下さい)  |   |              |        |           |                          |        |
| 名称   | <p>(〒 - )</p> <p>※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)</p>   |              |        | 登録<br>番号  | (地質調査業者登録をしている場合)<br>質 - |        |
| 住所   | <p>(〒 - )</p>   |              |        | 電話        | ( ) -                    |        |
| <b>4.学歴</b>  |   |              |        |           |                          |        |
| 最終<br>学歴   | 学校名<br>学部<br>学科名等   |              |        |           | 卒業年月<br>昭和・平成<br>年 月 卒   |        |
| <p>※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校(中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校)以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。</p> <p>学校名<br/>学部<br/>学科名等</p>   |   |              |        |           | 卒業年月<br>昭和・平成<br>年 月 卒   |        |
| <b>5. 受験資格</b>   | <p>該当する受験資格の番号を○でかこんで下さい ※受験資格の詳細は受験手引き P2を参照</p> <p>1. 実務経歴5年以上</p> <p>2. 指定学科を卒業し、実務経歴2年以上(該当者は認定証を要添付) ※受験手引き P2(1) 2)に該当</p> <p>3. 指定学科を卒業 ※受験手引き P2(1) 3)に該当</p> |              |        |           |                          |        |
| <b>6. 受験料振込</b>  | <p>振込手続日 .....月.....日</p> <p>振込依頼人名 .....(受験者名と異なる場合、記入して下さい)</p> <p>複数名分まとめて振込んだ場合は、該当する受験者名を次に記入して下さい。</p> <p>(受験者名: )</p>  |              |        |           |                          |        |

- ・受験の手引き(2ページ～)をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・卒業年月や勤務経歴などでの暦の記入は、各項目で指定する和暦または西暦に従い記入して下さい。
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。





|                                  |   |             |
|----------------------------------|---|-------------|
| 10. 実務経験年数                       | 満 年 カ月                                    | ※<br>満 年 カ月 |
| 11. 主として従事したボーリング<br>(○で囲んでください) | 軟弱地盤の基礎、ダム、トンネル、地すべり、鉱床、地下水、温泉<br>その他 ( ) |             |
| 12. 地質調査技士<br>登録番号※              | 第 号 (当初登録年月日(西暦) 年 月 日)                   |             |

※「12. 地質調査技士 登録番号」欄は、今回受験する部門とは異なる部門の地質調査技士資格を保有されている方、または過去に資格を取得し失効された方のみご記入ください。

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

〔承認機関〕 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

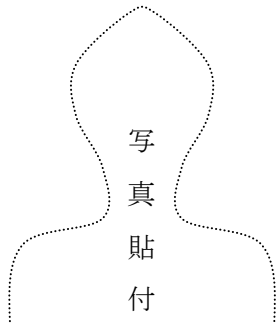
〔承認機関〕 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

令和3年度 地質調査技士資格検定試験

「現場調査部門」

受験写真票

|            |         |     |                 |
|------------|---------|-----|-----------------|
| 受験番号       | ※       | 受験地 |                 |
| 主な調査対象     | 土質 ・ 岩盤 |     |                 |
| ふりがな<br>氏名 | .....   |     | 男 ・ 女           |
| 生年月日(和暦)   | 年       | 月   | 日生<br>試験日で<br>才 |

|   |
|---|
|  <p>写真貼付</p> |
| 撮影日 2021年 月 日   |

|      |
|------|
| ※確認覧 |
|------|

## \*\*\*\*年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

記載例

注：受験地は、願書受理後、変更できません。  
慎重に選択・記入して下さい。

## 「現場調査部門」

|   |   |                |    |             |   |
|---|---|----------------|----|-------------|---|
| 受験地   | 大阪  | 地区協会<br>理事長印   | ※  | 受験<br>番号    | ※ 現場調査部門  |
| 主な調査対象<br>※いずれか1つを○で<br>囲んでください   | 土質 岩盤   |                |    |             |   |
| 私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第6条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。                              |   |                |    |             |   |
| ****年 4月 25日  |   |                |    |             |   |
| 氏名 山田 二郎 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">山田</span> 印 |   |                |    |             |   |
| 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿   |   |                |    |             |   |
| ふりがな<br>1.氏名  | やまだ じろう<br>山田 二郎  | 男<br>女         | 年令 | 試験日で<br>27才 | 昭和<br>6年 5月 10日生<br>平成  |
| 2.現住所<br>および<br>電話番号  | (〒 550-0000) 大阪 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">都道府県</span><br>大阪市西区中央町1-5-16 寿荘1号<br>電話番号1: (06) 1234 - 5678 ※電話番号1・2とも必ず記入して下さい<br>電話番号2 (本人以外): (090) 1111 - 2222 (妻) |                |    |             |   |
| 3.所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)  |   |                |    |             |   |
| 名称  | 全国地質調査株式会社<br>※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)  |                |    | 登録<br>番号    | (地質調査業者登録をしている場合)<br>質 25-1234  |
| 住所  | (〒 550-0000)<br>大阪市西区鞠本町1-15 通商ビル   |                |    | 電話          | (06) 6441-0056  |
| 4.学歴  |   |                |    |             |   |
| 最終<br>学歴  | 学校名<br>学部<br>学科名等   | 三池工業高等学校 土木工学科 |    |             | 卒業年月<br>昭和 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">平成</span><br>25年 3月 卒 |
| ※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校(中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校)以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。      |   |                |    |             | 卒業年月<br>昭和・平成<br>年 月 卒  |
| 5.受験資格  | 該当する受験資格の番号を○でかこんでください ※受験資格の詳細は受験手引きを参照<br>1. <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">実務経歴5年以上</span><br>2. 専門学校指定学科を卒業し、実務経歴2年以上(該当者は認定証を要添付)<br>3. 専門学校指定学科を卒業                |                |    |             |   |
| 6.受験料振込   | 振込手続日 4月15日<br>振込依頼人名 全国地質調査(株) (受験者名と異なる場合、記入して下さい)<br>複数名分まとめて振込んだ場合は、該当する受験者名を次に記入して下さい。<br>(受験者名: 門建一郎、山田二郎 2名)   |                |    |             |   |

- ・受験の手引き(2ページ～)をよく確認の上、記入して下さい(※印欄は記入しないこと)。
- ・卒業年月や勤務経歴などの暦の記入は、各項目で指定する和暦または西暦に従い記入して下さい。

・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

※受験番号 現場調査部門

※和暦の簡易表示：昭和-S、平成-H、令和-R

| 7. 勤務経歴  |                         |  |            |
|--|-------------------------|--|------------|
| 期 間 (和暦)   | 勤務先名 (部課名まで記入して下さい)     | 業 務 の 内 容                              |            |
| H25年 4月 1日から<br>H26年 3月 31日まで  | 横堀ポーリング株式会社 調査部         | 現場試錐員                                  |            |
| H26年 4月 1日から<br>年 月 日まで  | 全国地質調査業株式会社 土木部         | 現場試錐員及び試験室試験員                          |            |
| 年 月 日から<br>年 月 日まで   |                         |  |            |
| 年 月 日から<br>年 月 日まで   |                         |  |            |
| 年 月 日から<br>年 月 日まで   |                         |  |            |
| 8. 講習会 (研修) 受講調べ <span style="float: right;">※受講加点制度の講習会のみ記入</span>  |                         |  |            |
| 受 講 期 間 (和暦)   | 講習会名称・受講場所              | 修了書番号                                  |            |
| R2年 5月 17日から 5日間   | 地質調査技術者入職時教育 富士教育訓練センター | 第102号                                  |            |
| R3年 6月 19日から 2日間   | 検定試験事前講習会 天満研修センター      | 受講予定                                   |            |
| 年 月 日から 日間   |                         |  |            |
| 年 月 日から 日間   |                         |  |            |
| 年 月 日から 日間   |                         |  |            |
| 注：受講調べに記入する講習会は、受験の手引に記載する対象講習会のみです。   |                         |  |            |
| 9. 実務経歴 <span style="float: right;">※○囲みの「助手・機長」は、機長と同等の役割の場合には「機長」を○で囲んで下さい。</span>   |                         |  |            |
| 調査期間(和暦)   | ○囲み                     | 発注者(上段)及び調査名(下段)                       | 所属機関名(会社名) |
| H25年 6月<br>から 40日間   | 助手<br>機長                | 新東京国際空港公団<br>貨物ターミナル地質調査               | 横堀ポーリング(株) |
| H26年 8月<br>から 30日間   | 助手<br>機長                | 日本道路公団東京第一建設局<br>常磐自動車道(日立地区)地質調査(その2) | 全国地質調査業(株) |
| H27年 4月<br>から 365日間  | 助手<br>機長                | 試験室 試験員                                |            |
| 注：試験室の期間は、実務経験年数に含む事は出来ません。  |                         |  |            |
| H28年 8月<br>から 20日間   | 助手<br>機長                | 宮城県港湾局<br>6号地木材埠頭地質調査                  | 同上         |
| H28年 10月<br>から 40日間  | 助手<br>機長                | 秋田市水道局<br>東淀川3丁目地質調査                   |            |
| H28年 12月<br>から 40日間  | 助手<br>機長                | 農林水産省東北農政局西部農<br>福島北部農業水利事業吉田          |            |
| H29年 4月<br>から 25日間   | 助手<br>機長                | 山田共同コンサルタント(株)<br>金剛東地区明治池かんがい用土質調査    |            |
| 注：実務経歴 記入のポイント<br>・年4～5件を目安に記入。<br>・なお、勤務期間が長く、経歴が多い場合は、比較的最近の年次の経歴は2～3件/年程度、それ以前の年次は最低でも1件/年は記入。<br>※記入件数が少ない場合、申告の経験年数を減らすなどの措置をとり、受験資格の有無等を判断します。 |                         |  |            |

※和暦の簡易表示：昭和-S、平成-H、令和-R

|                   |          |   |           |
|-------------------|----------|---|-----------|
| H29年7月<br>から20日間  | 助手<br>機長 | 農用地開発公団<br>飯橋南部区域地質調査                       | 全国地質調査(株) |
| H29年10月<br>から30日間 | 助手<br>機長 | 日本鉄道建設公団東北新幹線建設事務所<br>東北新幹線仙台～本町間地質調査(その33) | 同上        |
| H30年1月<br>から40日間  | 助手<br>機長 | 住宅都市整備公団仙台支社<br>東仙台ニュータウン亀岡地区地盤調査           | 同上        |
| H30年5月<br>から30日間  | 助手<br>機長 | 建設省東北地方建設局<br>鳥田峠道路改良に伴う地質調査                | 同上        |
| H30年8月<br>から20日間  | 助手<br>機長 | 農林水産省<br>広野原開拓建設事業赤田調                       | 同上        |
| H30年10月<br>から22日間 | 助手<br>機長 | 難波工務店<br>御堂筋広域宅地開発 サウンディング調査                | 同上        |
| H31年2月<br>から15日間  | 助手<br>機長 | 青森市新都市建設公社<br>青森市長湊友田付近 地質調査                | 同上        |
| R1年6月<br>から35日間   | 助手<br>機長 | 関西電力株式会社<br>福井第二原子力3号機地質                    | 同上        |
| R1年8月<br>から20日間   | 助手<br>機長 | 鳥取県<br>国道364号道路改良工事(調査ボーリング4本、孔内透水試験等を実施)   | 同上        |
| R1年9月<br>から30日間   | 助手<br>機長 | 島根県企業庁<br>東北部水道用水供給事業土質調査                   | 同上        |
| R1年11月<br>から40日間  | 助手<br>機長 | 山口県<br>高游原地区かん排事業3号土質調査                     | 同上        |
| R2年1月<br>から30日間   | 助手<br>機長 | 中国電力(株)北部送変電建設所<br>上郷線延長工事に伴う地質調査工事         | 同上        |
| R2年3月<br>から20日間   | 助手<br>機長 | (株)岡山都市開発コンサルタンツ<br>岩岡霊園造成地土質調査             | 同上        |
| R2年5月<br>から15日間   | 助手<br>機長 | 大阪市<br>大阪市文化会館敷地ボーリング調査                     | 同上        |
| R2年7月<br>から15日間   | 助手<br>機長 | 兵庫県新沼下水道事務所<br>新沼流域下水道西部幹線地質調査              | 同上        |
| R2年8月<br>から30日間   | 助手<br>機長 | 和歌山県<br>子撫川地すべり対策調査委託                       | 同上        |
| R2年10月<br>から20日間  | 助手<br>機長 | 奈良県<br>県営ため池等整備事業吉田用水路調査業務                  | 同上        |
| R3年4月<br>から20日間   | 助手<br>機長 | 京都府<br>主要幹線道路朝月平尾線ボーリング調査                   | 同上        |

注：宅地等サウンディング調査の期間は、実務経験年数に含む事は出来ません。

注：件名が工事名や設計名の場合、実施した地質調査業務の内容を、以下を参考にして書き加えてください。



注：実務経験年数は、土質試験室やサウンディングの実務経験期間は除いて記入します。その他、受験手引き（6ページ㉓）を参照ください。

|                                  |  |        |
|----------------------------------|--|--------|
| 10. 実務経験年数                       | 満 <b>8</b> 年 <b>0</b> カ月   | 満 年 カ月 |
| 11. 主として従事したボーリング<br>(○で囲んでください) | 軟弱地盤の基礎、ダム、トンネル、地すべり、鉦床、地下水、温泉<br>その他 ( )  |        |
| 12. 地質調査技士<br>登録番号               | 注：地質調査技士の資格を保有されている方（今回受験する以外の部門資格を保有の方）は、登録番号を記入してください。<br>第 号（当初登録年月日(西暦) 年 月 日) |        |

※「12. 地質調査技士 登録番号」欄は、今回受験する部門とは異なる部門の地質調査技士資格を保有されている方、または過去に資格を取得し失効された方はご記入ください。

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所 福岡県博多区博多駅東2-4-30  
 電 話 092-456-7890  
 名 称 横掘ボーリング株式会社  
 代表者氏名 社 長 水 位 計 二



〔承認機関〕 住 所 大阪市西区靱本町1-15 通商ビル  
 電 話 06-6441-0056  
 名 称 全国地質調査業株式会社  
 代表者氏名 社 長 地 質 太 郎



〔承認機関〕 住 所  
 電 話  
 名 称  
 代表者氏名



次に該当する方は、受験手引き（7ページ㉔）を確認の上、証明印を取りつけて下さい。

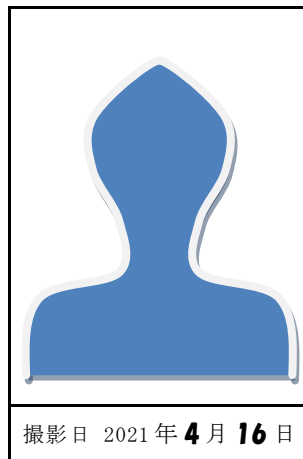
- ・ 受験者本人が組織等の代表の場合
- ・ 転職等により複数の機関に所属されていた方の場合

令和3年度 地質調査技士資格検定試験

「現場調査部門」

受験写真票

|            |                  |     |             |
|------------|------------------|-----|-------------|
| 受験番号       | ※                | 受験地 | 大阪          |
| 主な調査対象     | 土質・岩盤            |     |             |
| ふりがな<br>氏名 | やまだ じろう<br>山田 二郎 |     | 男・女         |
| 生年月日(和暦)   | 平成6年5月10日生       |     | 試験日で<br>27才 |



※確認覧